

第2回「Sake ワールドカップ」イベント参加、出品のご依頼

拝啓

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は公私にわたり大変お世話になりまして、誠にありがたく存じます。

さてこのたび、本年11月2日・土（東京）、3日・日（京都）の2日間にわたり、「Sake ワールドカップ」と題して、日本酒と海外産清酒を楽しむイベントを開催することとなりました。

「Sake ワールドカップ」は昨年6月に、9ヶ国10社の海外産清酒（参加2社、出品8社）と国内3社の酒蔵（参加2社、出品1社）を集めて、第1回が開催されました。今回第2回は国内海外ともに参加、出品について、前年を上回る規模で実施することを目指しております。

国内の酒蔵につきましては、外国籍の社員の方が働いている蔵元様、また海外の製造場と提携する蔵元様に、ご参加をいただきたく考えております。つきましてはぜひ御社よりご参加、ご出品を受けたまわりたくご依頼申し上げます。

詳しい内容は別紙のとおりです。今輸出だけでなく国内でも日本酒の国際化が進んでいること、また海外でも清酒が造られていることを発信し、停滞する国内市場の活性化に向けても努めてまいりたいと考えております。

ぜひその主旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

Sake ワールドカップ実行委員会
松崎 晴雄 上野山 広司

第2回「Sake ワールドカップ」 概要

・趣旨、目的

日本酒の輸出やインバウンド需要が伸長する中、内外で日本酒の国際化が進んでいることを業界内や消費者、マスコミにアピールし、日本酒への注目を促し、市場の活性化を図っていく。

イベントでは試飲だけにとどまらず、シンポジウム（基調講演とパネルディスカッション）も実施し、海外日本酒市場の動向等について参加者への情報発信も行なっていく。

・主催

Sake ワールドカップ 実行委員会

・開催日・場所

2019年11月2日（土）東京都渋谷区 UB1 Table (ユービーワン テーブル)
3日（日）京都市左京区 京都教育文化センター

・内容とスケジュール

<11月2日・土> 東京会場 （1部、2部は入れ替え制）

11：00 開場・オープニング・セレモニー

11：30 第1部 テイスティング

13：30 第1部 終了

14：00 シンポジウム

基調講演：「進化する海外日本酒市場」

パネルディスカッション：「外国人から見た日本酒造り」

15：30 シンポジウム 終了

16：00 第2部 テイスティング

18：00 第2部 終了

<11月3日・日> 京都会場

12：30 開場・オープニング・セレモニー

13：00 テイスティング開始

14：00 トークセッション「国内外の最新SAKE事情」

15：00 終了

東京、京都両会場ともに、蔵元単位で出品酒を並べるブースをご用意いたします。

・集客目標人数

東京 各回120～130名（2回合計で250名）
 シンポジウム130名（会場の都合により定員制）
京都 100～120名

・出品酒について

720ml瓶を計6本(又は同量程度)ご提供願います。出品料、ブース代は頂戴いたしません。

*東京会場で各回720ml×2本（合計4本）

*京都会場で720ml×2本を来場者に提供させていただきます。

・集客方法

ホームページ、SNS、プレスリリース等を利用した告知
前年参加者への案内メールの発信（京都）

出展、出品のお申し込み方法

別紙申込書に必要事項を記入してFAX又はメールにて、松崎宛にお送りください。

FAX: 03-3354-3052(SAKEマーケティング・ハウス社)

【お問い合わせ】

Email: matsu@kikisake.net

090-2176-0346（松崎晴雄）

参加、出品を申し込まれたメーカーの方には追って、詳細についてご案内をお送り申し上げます。

以上

*実行委員会メンバー・略歴

- ・ 松崎 晴雄（まつざき・はるお）

酒類ジャーナリスト、コンサルタント

1960年、横浜市生まれ

1997年、(株)西武百貨店を退社。「日本酒輸出協会」を設立、会長を務める。

以後日本酒の海外マーケティング、プロモーションに従事しながら、海外の清酒醸造場15蔵を訪問。現地生産者との交流を深める。

著書多数。海外で出版された書籍では、台湾で2004年に刊行された「日本清酒賞味誌」（中文のオリジナル書籍で日本国内未発売、劉美華・著）の監修を務める。

- ・ 上野山 広司（うえのやま・こうじ）

日本酒プロモーター

1975年、大阪府生まれ

第1回 Sake ワールドカップ主催。外国人向け日本酒講座” Sake School Osaka” 運営、外国人客が8割を超える日本酒バー “ Hana Sake Bar” のマネジメントやゲストハウス運営を通して海外と日本酒の橋渡しに従事。内閣府事業「歩こうアメリカ、語ろうニッポン」のメンバーとして2017年と翌年の2度選出され、アメリカ各地で日本酒文化発信に関わる講演や文化交流事業を遂行。

第2回「Sake ワールドカップ」申し込み書

(いずれかを○で囲んでください)

●当イベントに参加いたします。

東京 / 京都 / 両会場

●酒の出品のみ行ないます。

メーカー名: _____

住所: 〒

電話: _____

FAX: _____

Email: _____

担当者名: _____

ホームページ: _____

英語ページ あり ・ なし 中国語ページ あり ・ なし

出品予定酒の銘柄、容量の内訳

*東京、京都両会場の合計で 720ml×6 本(又は同量程度)のご提供をお願いしております。

送付先

FAX: 03-3354-3052 または Email: matsu@kikisake.net

松崎晴雄宛